

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。			○	1日を通して利用人数の多い時には、2グループに分かれて活動を組み、一人一人の活動スペースが確保できるようにする等工夫しています。
	② 職員の配置数は適切であるか。	○			法令で必要とされる配置数に加え、指導員を1名以上配置(常勤換算による算定)しています。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか。			○	トイレが特殊な形の扉であり、車いすの場合、扉が閉まらない為、改修を検討しています。(車いす使用の児童はいない)
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		○		職員のミーティングや、会議を定期的に行い、問題解決や業務改善に努めています。職員皆が意見を出しやすい職場作りを心がけています。
	⑤ 保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して、保護者等の意向等把握し、業務改善に繋げているか。	○			アンケートを実施し、業務改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			事業所に掲示しています。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。			○	今後必要に応じて、実施を検討して参ります。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			1ヶ月に1回程度、施設内研修を実施しています。外部研修にも積極的に参加しています。その都度必要に応じてミニ勉強会など実施しています。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援会議後、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援会議、保護者様との面談後、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			定期的個別支援会議にくわえ、必要に応じて個別支援会議を開催し、事例の状態や課題を共有し、支援に生かしています。
	⑫ 活動プログラムを固定化しないよう工夫しているか。	○			子ども一人一人の特性や興味に合わせ、楽しく活動できるよう、さまざまな活動を提供しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに支援しているか。		○		平日、長期休暇で分けることはなく、現在の課題や目標に沿った支援、また、その日の子どもの状態に応じた支援を心がけています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			アセスメントを元に、長期・短期目標を設定し、個別支援計画を作成しています。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			申し送りを実施し、その日の役割分担等については確認しています。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか。		○		記録終了後、申し送りを実施しています。また、その日の様子を共有し、支援の統一化を図れるよう意見を出し合っています。またそれぞれの職員が発言しやすい雰囲気作り、関係作りを心がけています。
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			日誌、及び個別記録にて日々の様子は記録しています。各種関係機関や保護者とのやりとりに関しては、別の書式で残すようにしています。	

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			担当制にし、1ヶ月に1回アセスメントを実施し、計画の見直しに役立てています。必要に応じてアセスメントを元にミーティングも実施しています。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○			ガイドラインに沿った内容で、療育を提供しています。今後も会議等を実施し、ガイドラインに沿った計画がなされているか確認していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	○			サービス担当者会議には、必ず児童発達支援管理責任者が参画しております。担当制をとっておりますので、児童指導員等が同席することもあります。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	○			保護者様の同意が得られた場合には、必要に応じて個別支援会議を開催し、学校との情報共有を行っております。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。		○		現在はまだその機会はありません。今後契約時に主治医の有無を確認し、必要に応じて連携を行っていきます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		主に保護者様からの聞き取りや書面での情報共有になりますが、相互理解に努めて参ります。保護者様の同意が得られれば、情報共有を行っていきます。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ移行する事例はありませんが、保護者様の同意を得た上で、円滑に情報提供や引継ぎを行っていきます。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○			児童発達支援センターが主催する研修には、積極的に参加しています。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。			○	今後、機会があれば地域活動に積極的に参画していきます。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○			鳥取県西部地区自立支援協議会(全体会議、こども部会)等へは、積極的に参画しています。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			子どもの状況については、送迎時、または連絡ノートにて随時情報を伝え合っています。計画更新時や、必要に応じて会議や面談を実施し、現状や課題、目標の共有ができるようにしています。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	家族同士の交流や、悩み等を共有・相談できる場の提供も目的に、開催を検討しています。
保護者への説明責任等	⑳ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時に、運営規定、支援の内容、利用者負担等について説明しております。
	㉑ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			保護者様から、相談がなくても、日頃の様子など定期的に聞くようにし、関係性の構築に努めています。必要に応じて必要な助言と支援を行っています。
	㉒ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	家族同士の交流や、悩み等を共有・相談できる場の提供も目的に、開催を検討しています。

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③③		○		苦情対応の研修参加や研修を実施し、迅速に対応できるよう取り組んでいます。日頃より、コミュニケーションが取りやすい様関係性作りには心がけています。
	③④	○			概ね月に1回事業所新聞を発行し、活動の様子や事業所の取り組みについて発信しています。
	③⑤	○			個人情報に記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等の対応をしています。
	③⑥	○			子どもや保護者様の状態に応じて、視覚的情報を活用して意思疎通・情報伝達に努めています。
	③⑦	○			事業所の行事(祭り)開催時には、地域の方にも参加を呼びかけ招待し、交流の機会を持ちました。公民館祭へ参加させて頂きました。
非常時等の 対応	③⑧	○			マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしています。
	③⑨	○			年に2回、避難訓練を実施しています。
	④⑩	○			マニュアルを作成し、定期的に研修を行うようにしています。
	④⑪		○		該当事例はありませんが、虐待防止については定期的に研修参加、または研修を行っています。
	④⑫	○			契約時にアレルギーの有無については確認しています。現在アレルギーのある子どもはいません。
	④⑬	○			ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った評価です。

2020年4月15日 公表

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	42%	50%	8%	もう少し広い方が良い。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	85%	15%		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	70%	30%		
適切な支援提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	100%			
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	92%	8%		色々体験・経験させてもらい嬉しく思っている。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか。	28%	58%	14%	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	92%	8%		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	92%		8%	顔を合わせずに帰ってしまうことがある。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか。	86%	7%	7%	
	⑩ 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	43%	35%	22%	こういう機会を設けて欲しい。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合には速かつ適切に対応しているか。	78%	14%	8%	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	85%	7%	7%	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	85%	14%		
⑭ 個人情報に十分注意しているか。	92%	8%			
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	78%	14%	8%	
	⑯ 非常時の災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	65%	35%		実施しているのか知りません。

保護者向け 放課後等デイサービス評価表

			はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	92%	8%		放デイ以外のことに楽しみが出始めた為。
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	85%	15%		もっと行かせてもらいたい。

2020年4月15日 公表